

桐島 一 きりしま いち 實業家、漢詩人。元治元年五月五日土佐國土佐郡小高坂村生れ、昭和十一年十月二十日歿（八二歳—一九三七）。號蘇元、蘇元山人。三菱商業學校を經く、帝國大學法科大學選科卒。明治二十二年三菱會社入社、累進して監事、また諸會社の重役を兼任。一方大正七年東京市會議員となり、九年議長就任。文學を能くし、漢詩の他和歌俳句も作りつた。

著書 『蘇元存稿』全二冊（大正十五年七月二十日伏見孔次編輯）、『杉の下風』（昭和二年十月刊）、『蘇元（二十一字）』（昭和二年五月序、無刊記）、『瀧のしづみ』（昭和二年十月刊）、『蘇元（二十一字・續編』（昭和四年序、無刊記）、『土佐句テニハ集』（編、昭和四年十一月二十日月刊、高知・富士越書店發賣）、『讀書管見』（改訂増補版、昭和十一年五月一日日光書院）等。

